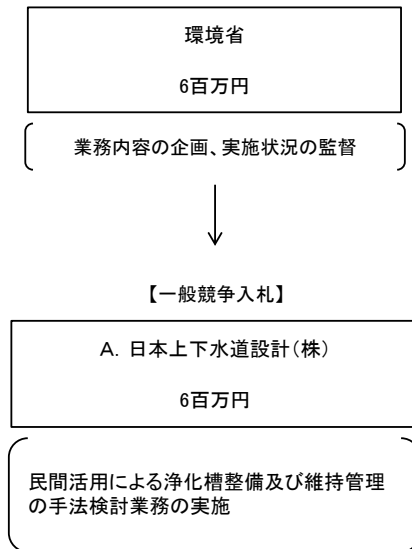


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方検討調査費		<b>担当部局庁</b>	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		<b>作成責任者</b>	浄化槽推進室長 高澤 哲也	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～		<b>担当課室</b>	廃棄物対策課浄化槽推進室				
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	4. 廃棄物リサイクル対策の推進 4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	合併処理浄化槽の整備について、地方自治体の財政に限られる中で効率的かつ速やかな整備を進め、また、維持管理面においても設置者のニーズ等を踏まえた柔軟な対応を図るため、民間活力を用いた新たな整備・管理手法の検討が必要である。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	民間活用による新たな浄化槽整備・維持管理のあり方の検討を行い、官民連携した有効な事業制度を見出すことで浄化槽整備の推進に資するもの。このため、他業種における民間活用事例調査、検討すべき事業制度メニュー及び実施可能性の検討を行う。その上で、PFI事業等、現に民間活用を行っている自治体や有識者と連携し、具体的な課題分析・対応策の検討を行う(検討会の設置を想定)。これらの検討で提示された対応策の具体化について実施可能性を検証する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	7	6	-	-	
		繰越し等	-	0	0	-	-	
		計	-	7	6	-	-	
	執行額	-	5	6				
	執行率(%)	-	71%	100%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (24年度)
	民間活用による新たな浄化槽整備・管理手法の検討については定量的な成果目標の設定が困難である		成果実績					
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	先進事例調査、検討会実施回数		活動実績 (当初見込み)	回	-	12 (12)	5 (5)	-
			算出根拠		民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方検討調査費(5,670千円)／検討会、先進事例調査実施回数(5回)			
<b>単位当たりコスト</b>	1,134(千円/人)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	-	-					
	計	-	-					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	民間活力を用いた新たな整備・管理手法の検討を国が率先して実施し、民間活用を推進する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	競争入札により、競争性を確保している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	次年度以降のマニュアル等の検討に活用する。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>同じ予算でより良い結果に繋げるために、さらに請負者の技術力の向上を促す必要がある。そのためには、なるべく多くの者が入札に参加できるようにし、浄化槽専門家の裾野を広げていきたい。また、環境省からも請負者の技術力の向上のため情報発信を行っていきたい。</p>				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
—					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
—					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年	23'新-007	平成24年	119

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.日本上下水道設計(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査業務3名	2			
旅費	委員8人	2			
一般管理費		1			
その他	その他	1			
計		6	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本上下水道設計(株)	民間活用による浄化槽整備及び維持管理の手法検討	6	1	89%